

90日間の 経理見える化プログラム

ご紹介資料 | 株式会社ユアブレイン

導入企業
400社以上

導入後の
増収増益達成率
90%以上



INDEX

目次

- 01 チェックシート
- 02 代表紹介
- 03 プログラムについて
- 04 プランについて
- 05 よくある質問

後継者の皆様へ

先代から引き継いだものの、
数字の不安を抱えていませんか？



いくつ当てはまるか
次の「後継者 経営チェックシート」をご覧ください。



後継者 経営チェックシート

- ✓ 売上はあるのに、なぜかお金が手元に残らない
- ✓ 毎月の資金繰りに、いつも追われている
- ✓ 税理士から決算書はもらうが、内容はよくわからない
- ✓ 数ヶ月に一回しか残高試算表を見ない
- ✓ 「キャッシュフロー計算書」を見たことがない
- ✓ 経理業務が紙と手書きに頼っていて非効率
- ✓ 経理を家族や古参社員に任せきりで、内容がブラックボックス
- ✓ 借入の返済計画が、なんとなくの感覚で決まっている
- ✓ 売掛金の入金遅れに、いつもヒヤヒヤしている
- ✓ 現預金が「月商の2ヶ月分」以下で、お金の心配が絶えない
- ✓ 利益は出ているのに、口座残高は増えない
- ✓ 利益剰余金（内部留保）の意味をいまいち理解していない
- ✓ 社員に経営数字を共有したことがない
- ✓ 会計ソフトは入れているが、活用できていない
- ✓ 会議で「数字」の話が出て、誰も反応しない
- ✓ 「財務戦略」と言われても、何から始めたらいいかわからない
- ✓ 新規事業や投資の判断を、なんとなくの直感で行っている
- ✓ 経理の属人化をなくしたいと思っている
- ✓ 未来の数字（目標）を、ちゃんと設計したことがない
- ✓ 経営判断を「感覚」から「根拠ある数字」に変えたいと思っている







7個以上当てはまる方は、次のページへ

後継者経営には、経理の「見える化」が重要です

同じように売上が立っていても、「お金が残る会社」と「お金が残らない会社」の違いは、実は“**数字の見える化**”ができているかどうかにあります。

見える化できていない会社

見える化できている会社

 資金繰り	黒字なのに金欠／月末に不安 ／返済が曖昧	月次でCF確認／先手の資金調達 ／信頼される経営
 意思決定の質・スピード	勘頼り／数字の共有が弱い	数字に基づく判断／社内で共通言語
 業務体制・属人性	属人化／担当者不在で混乱	標準化・マニュアル化／引き継ぎ容易
 会計ソフトの活用	手入力／非効率／活用できない	クラウド会計／自動化・可視化
 経営者の役割	報告が理解不能／数字で判断できず ／勘で経営しがち	数字で会議を主導／KPIで指示が明確 ／財務に集中できる
 社員の巻き込み	経営数字＝社長専用／社員は無関心	KPIでPDCA回せる／社員が数字に前向き



お金が残らない



お金が残る



代表取締役 川森成輝

“数字が見えない不安” “古い体質との葛藤”
——その両方に、私たちは真正面から
向き合ってきました。

代表経歴

- 2016年 古田土会計 入社
- 2018年 経営相談の対応件数400件を達成
- 2021年 お客様への相談対応やコンサルティングの実績が認められ数少ない20代での課長昇進
- 2023年 (株)ゼロオペ取締役就任
- 2023年 12月 古田土会計・ゼロオペを退職
- 2024年 1月 (株)ユアブレーション設立 代表取締役に就任

支援企業数

400社以上

増収増益達成率

90%以上

90日間の経理見える化プログラムについて

プログラムでは、**たった90日で経理のクラウド導入を完了**することで月次決算を仕組み化・会社の財務状況をリアルタイムで把握し、**戦略的な経営判断ができるようになる状態**を目指します。

支援前

経営の不透明感に
振り回される日々



数字が見えず、課題がわからない

変化が怖い、現状に危機感

業務が属人化・ブラックボックス化

感覚と属人性に頼る経営

相談できず、不安が積もる



90日で
経理のクラウド導入・
月次決算を仕組み化

支援後

数字で見て・話して
・動かす経営へ



クラウド経理で業務が**“見える・共有できる”**状態に

実績・資金が**リアルタイム**に見える

経理の**属人化**が解消

社内外と**数字**で話せるように

経営を**数字**で動かす**自信**がついた

/01 2代目社長に特化した400以上の支援実績



「数字が見えず、何をどう判断していいかわからない」「先代のやり方に縛られて動き出せない」

そんな悩みを抱える2代目社長・後継者の支援に特化し、これまで400社以上の経営改革をサポートしてきました。

財務や経理の知識がなくても大丈夫。

“後継者ならではの壁”をわかっているからこそ、寄り添いながら、背中を押せるサポートができます。同じような悩みを持っていた経営者が、今では「数字で語れる経営者」として活躍しています。

/02 先代からの古い体質改革にも積極的にご支援



「経理は〇〇さんが長年やってるから…」 「うちではこうしてきたから…」

そんな空気、痛いほど分かります。ユアブレーションでは、“お局経理”や古参スタッフとも正面から向き合い、対話を重ねながら一緒に体制を変えていきます。ただのシステム導入支援ではありません。

“人間関係”や“社内の空気感”を理解した上で、後継者が動きやすいように環境ごと整える。それが私たちのスタイルです。

「言い出せなかったことを、一緒に進めてくれてありがとう」そんな声が、何よりの証です。

103 数字を活かした財務コンサルティングも可能



経理をクラウド化しても、「数字が見える」だけで止まっていますか？

ユアブレーションのゴールは、“数字が見える”を超えて、“数字が使える経営”を実現することです。

単なるIT導入支援でも、数字の読み方を教えるだけでもありません。

財務の知識と、現場で使える経理DXのノウハウを組み合わせ、数字に強い会社をつくります。キャッシュフロー・資金繰り・利益構造——これまで「分からないから避けていたこと」が、あなたの意思決定を支える武器になります。

1ヵ月目 | 今の経理のやり方を見直し、改善ポイントを洗い出す

- 経理、業務フローをヒアリングし、課題とボトルネックを特定
- 経営者が見たい数字の明確化、経理業務の棚卸し
- 会計ツール（freee、マネーフォワード等）の選定と初期導入
- 経理チームへの基本トレーニングを実施し、運用準備を整える



2ヵ月目 | 月次の数字をどう早く出すか？を設計し、実運用へ

- 経理業務を標準化し、入力・仕訳ルールを明確化
- 月次決算の流れを整え、工程の無駄や属人化を削減
- 経営者向けレポートの設計、必要な数字の抽出と自動化



3ヵ月目 | 毎月の数字を当たり前に出せる仕組みを定着させる

- 月次決算スケジュールの定着（締め日と報告日の明確化）
- 経理の役割・業務分担の整理、DXツールの活用定着
- 手作業や属人化を減らし、業務の流れを標準化
- 月次を1ヶ月で回す体制を完成させる



他サービスとの違い

	ユアブレーション	A社	B社	C社
月額費用	30万円～	50万円～	50万円～	20万円～
クラウド会計導入	○	○	○	△
伴走型支援	○	○	○	△
経理DX支援	○	○	○	△
数字を経営に 活かす仕組み作り	◎ (経営戦略・PDCA支援)	△ (テンプレート戦略)	-	△
属人化解消支援	◎ (経理体制の標準化)	○	○	-
ITが苦手な人への配慮	◎ (ITに不慣れでも可)	△	△	△
アフターフォロー	◎ (1年無料相談つき)	-	-	-

お客様の声



小売業 | 50歳 2代目社長

紙ベースの経理がデジタル化! 経理担当も『ラクになった』と大満足

ずっと紙ベースの経理で管理していて、経理担当も『このやり方で問題ない』と言うので、デジタル化に踏み出せずにいました。ただ、月次決算を導入するためには効率化が必要だと分かっていたものの、どこから手をつければいいのか分からなかったのが正直なところ。90日プログラムを受講して、経理の一部業務をデジタル化し、月次決算をスムーズに回せるようになりました。最初は経理の人が変化を嫌がるのではないかと不安でしたが、少しずつ取り組んだ結果、むしろ「ラクになった」と喜んでくれています!
会社の数字をすぐ確認できるようになり、意思決定が早くなったことが一番の成果です。



卸売業 | 43歳 2代目社長

試算表を年1回しか見ていなかった私が、毎月の数字で経営判断できるようになった!

父から会社を継いで5年。売上は伸びていたものの、お金が足りるのかが常に不安でした。試算表は年に1回、税理士の説明を聞くだけで、正直なところ何を見ればいいのか全く分かりませんでした。そんな状態で銀行との面談をしたときに『財務のことをもっと理解してください』と言われ、これはまずいと思いました。90日プログラムを受講し、試算表を毎月チェックする習慣ができました。キャッシュフローの動きが見えるようになり、「**感覚**」ではなく「**数字**」で経営の判断ができるようになったのが一番の変化です。
また、銀行との交渉でも『資金繰りの見通し』を自分の言葉で説明できるようになり、信用力が上がったと実感しています!



建設業 | 42歳 2代目社長

経理の効率化が、寄り添ったサポートでついに実現!

会社の成長に伴い、経理の業務負担がどんどん増えていたのですが、経理担当はITに弱く、「このままのやり方で十分だ」と言って、新しいシステムを導入することに抵抗を感じていました。とはいえ、紙の管理や手入力作業が多すぎて、経理の効率化を進めないと、いずれ業務が破綻するのは明らかでした。90日プログラムでは、経理の人が安心してITツールを導入できるように、少しずつステップを踏んでサポートしてくれました。ITツールの使い方を「分かりやすく」「マンツーマンで」指導してくれたので、経理担当も自信を持ってデジタル化に取り組めるようになり、スムーズに業務が効率化!結果的に、**経理業務の時間が30%削減でき、業務負担が大幅に軽減しました。**

まずは月次決算の
仕組みを整えたい方に

業務改善プラン

90

万円～

- ・月次決算体制構築プログラム（3ヶ月）
- ・経理業務フローのヒアリング・課題整理
- ・クラウド会計ツールの選定・導入支援（freee、マネーフォワード等）
- ・経理担当者への初期トレーニング
- ・月次決算フローの設計とテンプレート提供
- ・月2回のオンラインミーティング（各回60分～90分）
- ・月次レポートテンプレートの提供（カスタマイズなし）
- ・チャットサポート
- ・フォロー面談なし（希望に応じて有料対応）

現場も巻き込み月次を
“回せる”体制を作りたい方に

実務定着プラン

120

万円～

業務改善プランの内容に加えて…

- ・月1回の現地訪問ミーティングを実施
- ・経理業務の標準化・仕訳ルールの整備支援
- ・実務レベルでの月次決算運用サポート
- ・経営者向けレポート内容の選定と設計支援（テンプレ活用）
- ・月4回のオンラインミーティング（+チャット対応）
- ・プログラム終了後のフォロー面談（3ヶ月後に1回）

古い体質や属人経理も含めて
根本から変えたい方に

現場変革プラン

150

万円～

実務定着プランの内容に加えて…

- ・月2回を目安とした現地訪問ミーティング
- ・経理担当者・古参スタッフへの個別ヒアリングと調整サポート
- ・月次レポートのカスタマイズ設計・継続的な改善アドバイス
- ・社内体制・風土改善を見据えた実務レベルのアクション提案
- ・プログラム終了後のフォロー面談（3ヶ月後・6ヶ月後に各1回）

月3社限定
モニター
特典

満足いただくために

1年間の無料サポート

今だけ月3社限定で出版記念モニターを募集しております。
モニターの特典として1年間の無料サポートをご用意いたしました。
ぜひこの機会に弊社サービスをご検討くださいませ。

Q まだ依頼するか決めかねているのですが、無料相談だけでも大丈夫ですか？

A はい、大丈夫です。無理な営業や契約は一切ありません。今の状況を整理し、何が課題かを一緒に見つけるところから始められますので、まずはお気軽にご相談ください。

Q まだ引き継いだばかりで経理のことを分かっていないのですが大丈夫ですか？

A はい、問題ありません。ゼロからでも理解できるよう、丁寧にサポートします。

Q 経理担当が高齢でITに詳しくないのですが、導入できますか？

A はい、問題ありません。ITに不慣れな方にも丁寧に操作方法をレクチャーし、紙文化からの脱却もサポートいたします。クラウド会計や自動化ツールも、事前に一緒に選定するため安心です。

Q 現在の税理士や経理担当者との役割分担はどうなりますか？

A 税理士は「過去の数字の処理」、私たちは「未来の数字の見える化と活用」です。既存の体制は活かしつつ、経営判断に必要な情報設計を補完する形でご支援します。

Q 社内の数字を外部に開示するのが少し不安です。

A ご安心ください。機密保持契約（NDA）を締結し、取り扱う情報は厳重に管理します。また、私たちは元会計事務所出身で、経営者と同じ視点での守秘義務意識を持って対応しています。

Q 後継者ではない社長でも、このサービスを受けられますか？

A はい、もちろん可能です。現在の社長が創業者の方やM&A後の経営者であっても、会社の数字が見える化して経営基盤を整えたいという意志があれば、十分にご活用いただけます。

Q 遠方からの依頼でも対応可能ですか？

A はい、問題ありません。ゼロからでも理解できるよう、丁寧にサポートします。

Q プログラム終了後のフォローはありますか？

A はい、問題ありません。ITに不慣れな方にも丁寧に操作方法をレクチャーし、紙文化からの脱却もサポートいたします。クラウド会計や自動化ツールも、事前に一緒に選定するため安心です。

Q 経営者自身がどこまで関わる必要がありますか？

A 税理士は「過去の数字の処理」、私たちは「未来の数字の見える化と活用」です。既存の体制は活かしつつ、経営判断に必要な情報設計を補完する形でご支援します。



株式会社ユアブレン

代表取締役

川森 成輝

設立年月日

2024年1月29日

住所

岡山県倉敷市大内1 2 1 2 エルグランディールⅡ 2 0 1

問い合わせ先

info.yourbrain81@gmail.com

今だけ出版記念！モニター募集中

月3社限定

お問い合わせはこちらから

